

報道関係者 各位

「景観」を学び、郷土愛を育む景観出前授業を実施します！

県では、令和4年度から小学生を対象に「景観出前授業」を実施しています。子供たちに「景観」を学ぶ機会をつくり、地域の眺望景観やまちなみ景観、それらの保全活動をされている方の取組みを学んでもらうことで、景観地域づくりに関心を持ち、郷土愛を育み、ふるさとの景観を守り育てる行動ができるような人づくりを目指します。

このたび、景観行政団体の鶴岡市と共催し、地元住民の協力の元、湯野浜小学校5年生を対象に、湯野浜の観光資源としての景観を切り口に、湯野浜温泉や町の歴史についてフィールドワークにより理解を深める景観出前授業を実施しますので、取材等にご協力くださるようお願いいたします。

記

1 実施対象

鶴岡市立湯野浜小学校 5年生（所在地：鶴岡市湯野浜浜泉16-38）

2 日時

令和6年7月8日（月）午前8時45分から12時15分まで（3時間30分）

詳細の行程は別紙を参照ください。

3 内容

(1) 座学 『やまがたの景観』（午前8時45分から9時30分まで）

景観の概要、県や鶴岡市の取組み、地域の取組み等を学びます。

(2) 校外学習（午前9時40分から12時00分まで）

- ・湯野浜温泉神社と琴平神社へ行き、湯野浜温泉街と海岸の景観を見学
（湯野浜温泉観光協会より観光資源としての温泉や景観について説明・案内）
- ・コミュニティーセンターへ行き、湯野浜の歴史について学ぶ
（湯野浜地区自治会より湯野浜の歴史や温泉の大切さについて説明）

4 その他

取材いただける場合は、7月5日（金）まで、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。



<https://keikan.pref.yamagata.jp>



【問い合わせ先】

県土整備部 県土利用政策課 高橋

電話 023-630-2578

[報道監] 県土整備部次長 森谷